## 技術職員の採用は

~ 今後の退職者数、事務量等を勘案し、 検討する

> の採用を行うべきでは。 計画的な土木技術職員 る、この時期からでも

員の状況は。

①現在の土木技術職

②合併10周年を迎え

いて問う。

技術職員の採用につ

## 市長

林技師5人、建築技師 人で土木技師29人、農 ①技術職員総数は37

の状況は。 ③施設維持管理職員

管理体制を、どう考え ④今後の施設の維持

たか とよ **典 兄** ませ

行っていません。

②今後の職員の退職

土木技術職員の採用は

3人です。

合併以降、

清風クラブ

員採用も十分検討しま 合的に勘案し、技術職 者数、事務量等を総 ③本庁では50歳代が

数は、清掃センター14化センターの現業職員 2人、30歳代が1人、 民間委託等は考えてい 3人配置しています。 人、白鹿浄化センター 清掃センター、白鹿浄 支所では40歳代が5 ④現時点では直ちに 30歳代が3人です。

の間、 可能性について、今後ンターは管理委託等の す。また、白鹿浄化セ していきたいと考えま 化等を進めています。 清掃センターは当分 市の直営で管理

土砂災害危険箇所の対策は

ませんが、将来的にア

に入れ、管路図の電子 ウトソーシングを視野

~ 防災パトロールや対策工事を実施している ~



市営急傾斜地崩壊対策事業工事箇所

※アウトソーシング=市の業務を外部の専門業者などに委託すること。

## 総務課長

また、特定の条件を満 を行っています。 など検討しています。 施し、今後の防災対応 たした箇所は対策工事 防災パトロールを実 うなっているか。 害危険箇所の対策はど 豊後大野市の土砂災

法の改正が、 推進していきます。 えについても積極的 よる地域防災力の充 なるよう自助・共助に 災意識が高まる契機と 強化の取り組みの 土砂災害への備 1の土砂 住民の防



## 神志那文寬

日本共産党

「改定」介護保険、

~ 適切な対応と、サービスの創意工夫が、 「健康寿命を延ばす」ことにつながる ~

本市の対応は

再編します。再編にお新しく総合事業として 域支援事業に移行し、 えていくことといわれ 予防を市民参加型に変 ける市の役割は、介護 二つのサービスを地

ており、本市の目指す

が求められています。
域のみんなでつくると
域のみんなでつくると 付くことが重要です。 サ むこととされています。 ることに市民自らが気 スを構築する上では、 を示しましたが、地域 ロンなどを立ち上げ った、市の創意工夫 のみんなでつくると 実情に応じて取り組 要なサービスは地 市民参加型のサービ

職員が相談を受け、「げ を開始しました。専門 護予防事業」等の適切 んき学校」、「通所型介 窓口で新たな相談対応 し、平成26年1月から へと移行するのに先行 以降、新しい総合事業 また、 平成27年度 主体による支援等の例によるサービス、市民 護に相当するものに加 国が現行の訪問介 緩和された基準 事

護と通所介護を市の地要支援者への訪問介

域支援事業へと移行す

危惧する点

は引き下げも検討すべ からの3年間の保険料 移したと思う。来年度 険は比較的安定的に推

この3年間の介護

ロードマップを作成 見据えた給付適正 29年度までの6年間を にあるものの、 平成23年度に、 伸び率は鈍化傾向 化

ロードマップを継続すると考えています。第の引き下げは困難であ の保険料は、 ることで、保険料は現 月額基準額6250円 の水準を維持する方 を続けて 第6期で ま



フェひなたぼっこの様子

